

他の追従を許さない最先端技術
(経験によって蓄積された最先端技術)

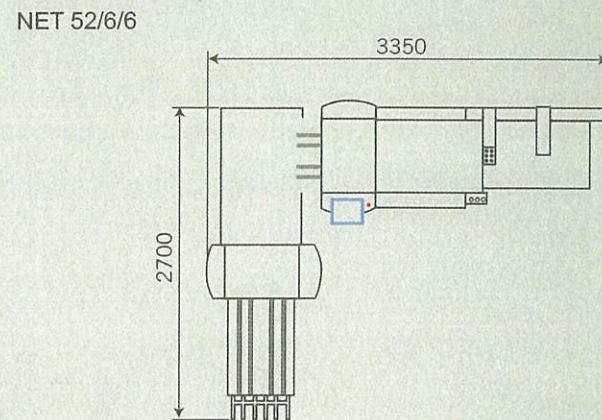
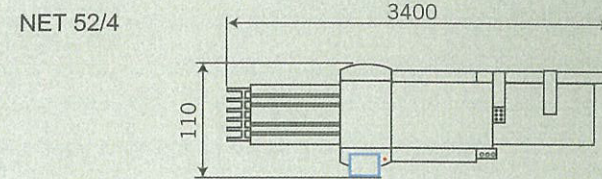
MB社は数十年にわたり、紙折機や印刷物を取り扱う機械システムの開発、製造に従事して参りました。

世界で初めて紙折機にコンピューター制御を導入したのもMB社です。

最初は折りトレイの自動設定に始まり、次の段階ではアライメントルール、排出ローラー、折りローラーを自動的にポジショニングする設定を保存したり、以前の設定を呼び出したりすることも可能にしました。

そして最新機種のPrestigeFOLDではさらに高レベルの自動化にも成功しました。

他に先駆け、紙送りから折り上がりまで、すべての行程における自動化を実現したのです。



オプション装置

ナイフ折りユニットMS45
追加折りトレイKF31
カッティングデバイス
観音折りトレイ
糊付装置
静電防除器
縦揃え排出装置
ジャンプミシン
ジャンプスリッター
センターどぶスリッター
サイドどぶスリッター
折り目、ミシン目
キッカー付き排出装置

機械仕様変更は事前の予告無しに行う場合があります。

prestigeFOLD NET52

Paper sizes:	max. 52 x 85 cm (20.47"x 33.46") min. 10 x 12 cm (3 15/16"x 4 11/16")
Fold length:	max. 46.5 cm (18 2/6") min. 3.5 cm (1 3/8")
Paper weight:	40 to 250 GSM (13 lb. bond to 90 lb. cover) for single parallel fold
Speed:	200 m/min
Electrical:	Voltage 3 x 400 V / 50 Hz / N / PE Current consumption max. 10 A or Voltage 3 x 208 V / 60 Hz / PE Current consumption max. 16 A
Power consumption:	Flat pile feeder 0.3 kW First fold unit with register table 0.9 kW Second fold unit with roller table 0.9kW Delivery 0.1kW Pump 1.9kW Mobile knife fold unit MS 45 0.5kW

prestigeFOLD NET 52



Folding Better Automatically: Simple Operation / Short Set-up Times / Optimal Results



Folding Better Automatically

総輸入発売元 **株式会社 コーレンス**

本社 東京都港区六本木1丁目8番7号アーク八木ビルズ
TEL.03(5114)0837 FAX.03(3583)1330

大阪出張所 大阪市北区芝田2丁目3番20号 第1梅田ビル
TEL.06(6372)3831 FAX.06(6372)6257

E-mail:d32@correns.co.jp
http://www.correns.co.jp

■お問い合わせ

株式会社 ジェイエスキューブ

〒135-0062
東京都江東区東雲1-7-12KDX豊洲グランスクエア5F
TEL:03-5859-0193 FAX:03-6219-1302
https://www.j-scube.com/



The Ultimate Folding Technology

- 全自動マシンセットアップ
- 頑丈な構造
- 高度な適応能力
- ネットワーク能力
- 近代的デザイン
- 防音技術

この上無く簡単

インテリジェントな機械制御とタッチパネルによる操作が紙折り工程を簡単にします。主要な設定はすべてメインタッチパネルで設定可能になっており、高度な自動化により、マニュアル操作は最低限ですみます。操作ガイダンスも簡単で、そのわかりやすいインターフェースには定評があります。また、操作中どのメニューがアクティブか、またどの操作オプションが選べるかが一目で分かるようになっています。PrestigeFOLDはインプラント・ネットワークとの統合も考えられており、将来のための拡張性も備えています。これはJDFファイルによるデータ転送、または生産データ収集の基本となる技術です。



折りユニット

アライメントレール、折りプレートストップ、ディフレクターと折りローラーの自動設定

排紙部

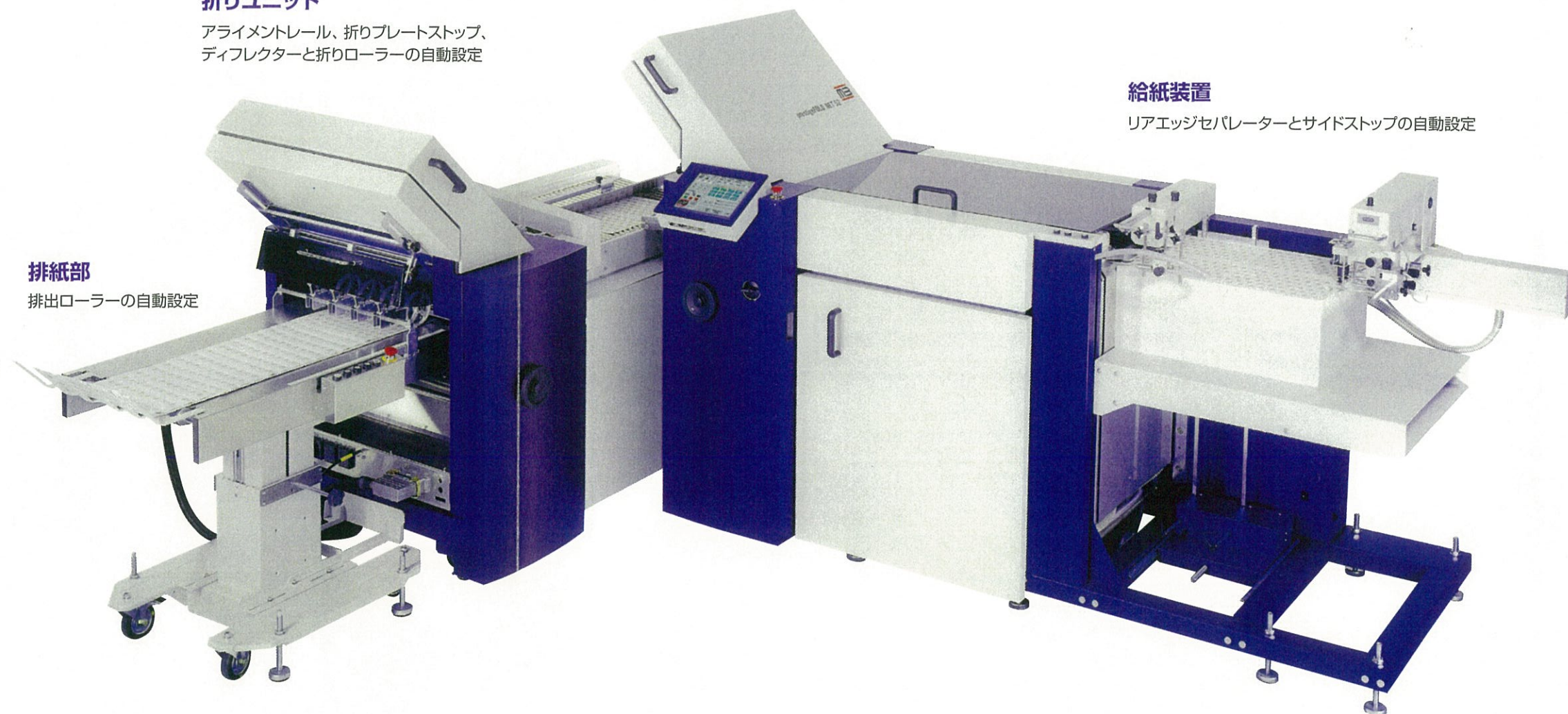
排出ローラーの自動設定

給紙から排紙まで自動で!!!

給紙から折り上がりまで、すべての設定を自動で制御することができます。折る前の紙を用意して、折り方を選択し、紙厚をセンサーで検知すると、内蔵されているコンピューターがあらゆる必要なデータから適切な設定を計算し、折機を設定します。

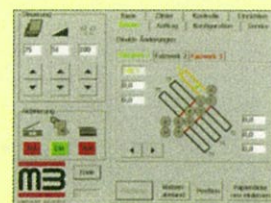
給紙装置

リアエッジセパレーターとサイドストップの自動設定



Touch technology

オペレーターと機械のコミュニケーションは幾つかの画面を通して行われます。



設定は単にアイコンや文字をタッチするだけです。

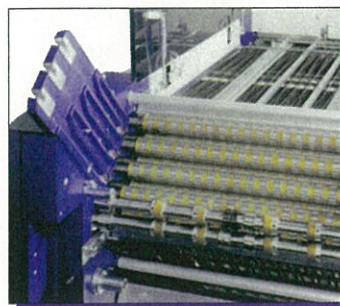


20の標準的な平行及びクロス折りは予めプログラムされています。他の全ての折り仕様は自由にプログラムできます。

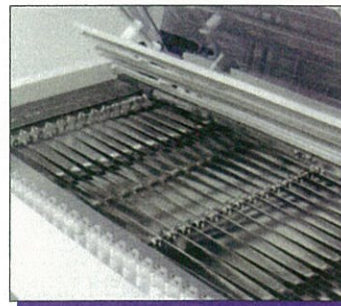


200以上のジョブをセーブする事が出来ます。メモリーから設定を呼び出す時に、自動セットアップ機能は全ての設定をカバーします。

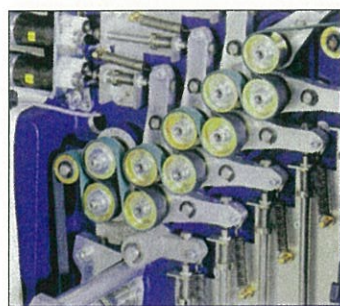




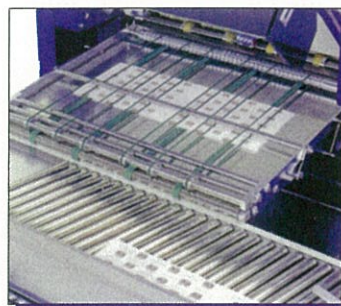
確かな技術力に裏付けられた設計、頑丈な機械構造が最大限の折り精度を保証いたします。パワーとスムーズさを兼ね備えた本機の性能は、他社製品と比べてもひとときわ際立っています。



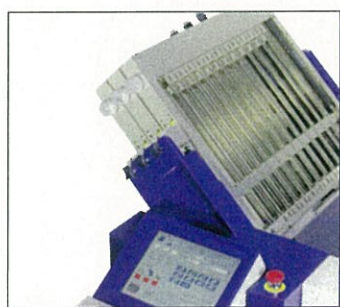
静電防止、表面格子タイプのレジスターテーブルです。



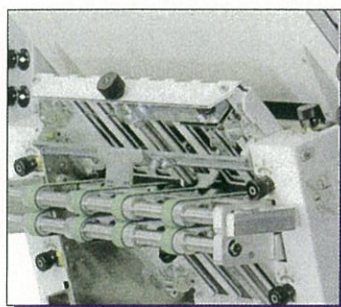
折りローラーは両サイドのベルト（メンテナンスフリー）で駆動し、その動作は完璧にシンクロ（連動）します。



波形状の金属板を使用する事によって静電気を減少させています。



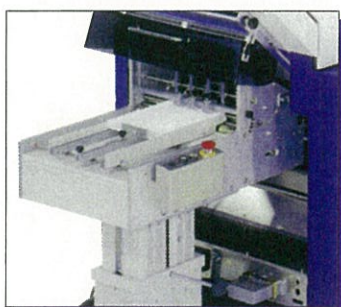
折りトレイの設定はすべて自動にできます。設定はタッチスクリーンを操作するだけで、0.1mmごとの設定が可能です。さらに、機械稼働中でも設定の修正が可能。折りトレイの幅、長さはすべてのユニットで同じにしています。



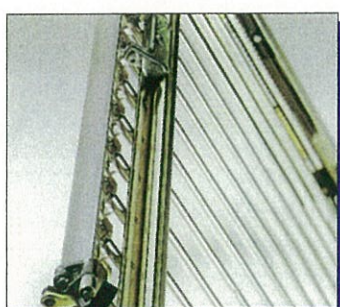
折りトレイ“KF31”は最小18mmまで折ることが出来る追加折りトレイです。



自動折りトレイを機械本体に装着すると、自動的に電気系統も接続されます。今までのように、ケーブル類を別に接続しなければならない煩わしさから解放されました。



縦揃え装置“SKM36”は特に小さい折り上がりサイズに適しております。



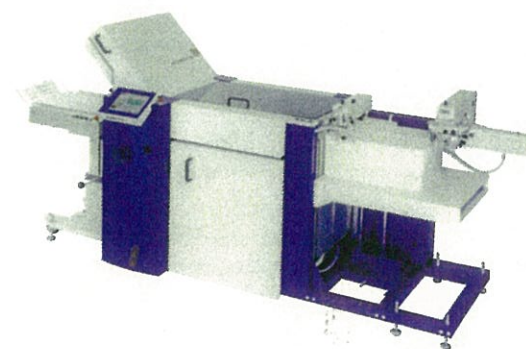
ディフレクターは重要な機能を有しております。そのなめらかな表面によってスムーズな紙送りができるよう設計されており、紙の表面に小さな傷や跡がつかのを防ぎます。



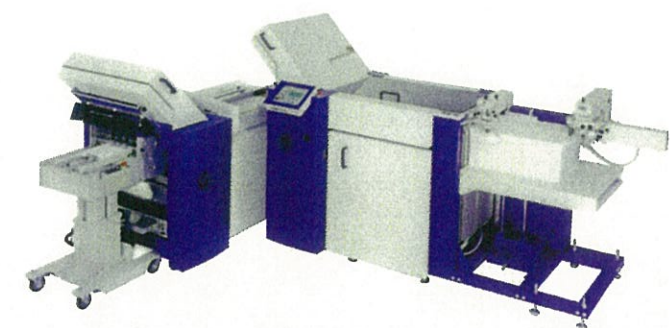
排紙シャフトにはとても簡単に、折り目、ミシン目、スリッター刃が取り付けられます。

Advanced industrial design

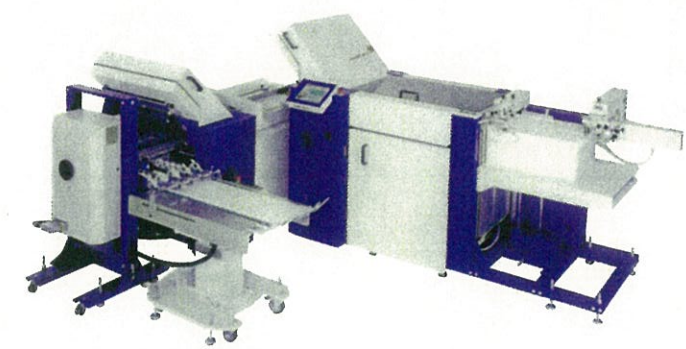
近代的なデザインが機能性、スタイル、人間工学と高度に融合しています。
機械のカバー類は取り扱い易く、メンテナンスを阻害しません。（パーツ交換が容易に行えます。）
高度な防音対策はオペレーターの疲労を軽減します。



prestigeFOLD NET 52/6 AM 52



prestigeFOLD NET 52/4/4 SKM 36



prestigeFOLD NET 52/4/4/MS 45 AM 52

Flexibility

prestigeFOLD NET 52はモジュール式设计で、折り用途によって組み合わせが自由に出来ます。第一、第二折りユニットには4、6枚羽根を装着する事ができ、第三折りユニットには4枚羽根を装着する事が出来ます。また、ナイフ折りユニットやスリッターモジュールも組み合わせ可能です。

